

若者と地域との協創推進事業（伊賀市）活動記録

1 日時

平成 30 年 10 月 28 日（日） 10:00 ～ 15:30

2 場所

伊賀市阿保地区（阿保地区市民センター分館ほか）

3 参加者

学生 8 名

（三重大学 1 名、皇学館大学 2 名、立命館大学 1 名、近畿大学工業高等専門学校 4 名）

阿保地区住民自治協議会 会長・副会長ほか役員、関係者等

4 活動内容等

平成 30 年 9 月 30 日（日）に予定していた第 3 回活動を台風に伴い中止としたことから、平成 30 年 10 月 28 日（日）、改めて伊賀市阿保地区における第 3 回活動を実施した。

阿保地区市民センター分館に集合し、当日の活動についてのオリエンテーションの後、午前中は阿保地区住民自治協議会主催の「軽トラ市」の運営を手伝った。海産物や地元の農産物が販売される中、学生たちは、子ども向けに綿菓子、ポップコーンの振る舞いや、射的、輪投げ、カツオの一本釣りなどのゲーム運営の補助を行った。

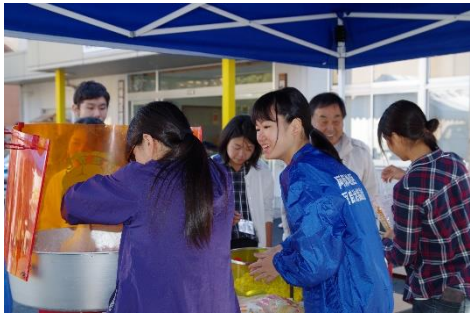
お昼は、地元の伊賀米のコシヒカリを自分でおにぎりに握って、昼食とした。

午後からは、伊賀市教育委員会事務局文化財課の笠井賢治 課長による講演「近世の初瀬街道と阿保宿」を聞き、初瀬街道と阿保地区の歴史について学んだ。その後、笠井課長と同課の福島伸孝 主幹の案内により、初瀬街道を歩きながら、街道沿いの古くからの旅館や常夜燈、大村神社、初瀬街道交流の館「たわらや」などを巡り、初瀬街道についての知識や理解を深めた。



講演「近世の初瀬街道と阿保宿」

次回活動日は 11 月 25 日（日）とし、午前中は災害時の非常食づくり体験、午後は初瀬街道まつりに向けた T シャツづくりなどを行う予定としている。



綿菓子・ポップコーンづくり



綿菓子・ポップコーンの振る舞い



射的コーナー



伊賀米のコシヒカリのおにぎりづくり



初瀬街道の街歩き



初瀬街道沿いの古くからの料理旅館にて



大村神社にて



初瀬街道交流の館「たわらや」にて